商業科『小田付通りで』PR作戦

福島民報 2019.11.4

エリアマネジメント科3年の有志36人は11月4日午前10時半から午後3時まで、喜多方市の小田付通りをPRするイベント「おたづき蔵通りPR大作戦」を催しました。国の重要伝統的建造物群保存地区の指定を受けた小田付地区で働く人を紹介しようと、PR動画とパンフレットを製作しました。午前10時半に小田付通りでオープニングセレモニーを行い、午後1時からは吹奏楽部による演奏を開き、赤べこの絵付け体験や輪投げなどの模擬店も並びました。イベント担当の清野瑠里さんは「私たちが小田付通りを盛り上げます。ぜひ来てください」と多くに来場を呼び掛けました。

お茶会や写真展「蔵フェス」

喜多方市の街並みや文化をPRするイベント「蔵フェス」を繰り広げる。エリアマネジメント科、情報システム科の計17人が市内の観光名所「旧甲斐家蔵住宅」でお茶会、国の重要伝統的建造物群保存地区の指定を受けた小田付地区で写真展「小田付 今昔物語」を開催しました。「蔵のまち写真コンテスト」で募集した作品を写真展会場に展示し、来場者の投票で大賞を決める。エリアマネジメント科3年の上野未夢さんと二瓶由衣さんは「喜多方の魅力を満喫してほしい」と来場を呼び掛けました。

第54回　令和元年 12月4日
そろばんグランプリ会津北部

個人総合競技 高校・一般の部
- 喜多方シティエフエム賞　1位
- 福島民友新聞社賞　1位

読上算競技 高校・一般の部
- 福島民報社賞　1位

エリアマネジメント科
2年4組　吉田侑可

個人総合競技 高校・一般の部
- 喜多方シティエフエム賞　3位
- 福島民友新聞社賞　3位

読上算競技 高校・一般の部
- 福島民報社賞　2位

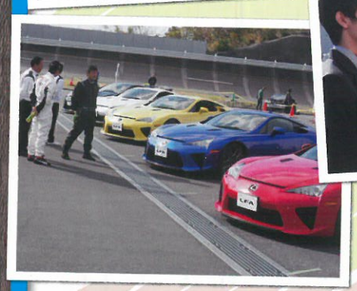
経営マネジメント科
1年4組　田部晴瑠可

観光客 お茶振る舞う

茶会と写真展は11月4日、喜多方市の旧甲斐家蔵住宅と小田付蔵通りで開かれ、観光客らで賑わいました。エリアマネジメント科と情報システム科の生徒が協力して実施しました。旧甲斐家蔵住宅の中庭で開かれたお茶会では、着物姿の生徒が来館者に、お茶や和菓子を振舞いました。来場者は、お茶をゆっくりと味わっていました。また、生徒は住宅内を丁寧に案内しました。

工業科

レクサス LFA 試乗体験イベントに参加して



LFAに試乗して感じたこと　2年1組　鈴木優斗

実際にLFAに試乗してエンジン音のすごさや加速するときの、Gがすごかったです。高速走行になると自動でリアウイングが出て、車体を安定させてくれるので凄いと思いました。

イベントに参加してよかったこと(全体を通して)

全体生産が500台限定、日本生産がわずか200台しか造らない日本のスーパースポーツを生で体験出来て、とてもうれしかったです。一方でMIRAIは、水素を燃料としていて、車体から排出されるのは水だけという、地球に優しい車ですが、パワフルな走りに圧倒されました。

イベントに参加して感じた、変化した将来に向けての目標

今回このイベントに参加して、日本の物造りの最高峰の技術に生で触れることが出来、とても感動しました。また、この経験を通してさらに自動車への関心を抱きました。将来は、自動車関係職業に就きたいと思っているので、これからの学校での実習に意欲的に取組みたいと思います。

機械科

豊川小学校との連携事業

建設科

11月18日(月)に豊川小学校6年生15名が来校し機械、電気電子、建設、商業(2科)の五科ごとに、実習体験を繰り広げた。建設科では、児童が生徒の指導を受けながらパワーショベルやドローンの操作、操縦を行った。
商業科では、プログラミングの体験をした。

電気・電子科

『ロボコン in あいづ 2019』

11月に若松で行われた「ロボコンinあいづ2019」に電気・電子科3年生が参加し、試行錯誤しながら製作したロボットで技術を競いました。小学生から社会人まで参加しており、各チームの様々なロボットを見ることができとても良い経験となりました。

◆喜多方桐桜高校A　楽しくできたで賞・髙津　蓮・宗形朝陽・長谷川れも
◆喜多方桐桜高校B　珍プレー賞・内海旭人・齋藤　光